



広 見

知立中学校だより
2019. 10 発行

★★ 広見賞 ★★

知立中学校では、地域や学校での生徒の活躍を「広見賞」として表彰しています。この「広見賞」のねらいは次のとおりです。

- ・生徒の素敵な行動、発言、心温まる行いを積極的に認め、広げてほしい。
- ・スポーツ・芸術・その他の分野で顕著な活躍をした生徒のがんばりを認め、ますます努力を重ねてほしい。

地域での活躍を学校へ知らせていただいた皆様、ありがとうございました。これからも知中生の取り組みを見守っていただきますよう、お願いいたします。

<受賞者（9月まで）>

3年	川元 将矢	3年	石原 琉聖	3年	片岡 悠斗
2年	神宮司真央	2年	加藤亜梨沙	2年	板倉 早希
3年	田中 もえ	3年	田中 喜助	1年	吉岡 実里
2年	市川 彩乃	1年	山下 誉純	3年	万前 瑞葵
2年	片岡 美羽	3年	小嶋 健聖	2年	橋本 凌玖
3年	田中 陸登	2年	永田 知子	2年	古井戸一将
部活	ハンドボール女子				

★★ 新人戦大会 団体結果 ★★

新チームになってから約2か月。初めての公式戦でした。新たな課題や目標が見つかる大会になったと思います。知中生の今後の活躍に期待します。たくさんのご声援をありがとうございました。

部 名	結 果	部 名	結 果
軟 式 野 球	優勝	バスケットボール 男	2位
サッカー	優勝	バスケットボール 女	3位
ソフトボール	2位	卓 球 男	2位
ソフトテニス 男	2位	卓 球 女	2位
ソフトテニス 女	優勝	剣 道 男	2位
バレーボール 男	2位	剣 道 女	2位
バレーボール 女	3位	陸上競技 男	優勝
水 泳 男	優勝	陸上競技 女	2位
水 泳 女	優勝		

※ハンドボールの大会は5日（土）福祉体育館にて行われます。

★★ 新生地！半袖体操服 ★★

以前から話題に上がっていた半袖体操服の生地の見直しについて、新生地の半袖体操服ができあがりました。今までの体操服に比べ、速乾性や通気性に優れています。新生地の体操服は来年の1月中旬ごろから販売する予定です。

★1年生 防災教育★

5月から取り組んできた防災教育の実践の場として、知立市総合防災訓練に参加しました。市が設定している7班（①本部②連絡・広報③食料・物資④保健・衛生⑤住居⑥要配慮者支援⑦施設）に分かれて活動をしました。中学生の参加で活気のある訓練になりました。避難所開設の大変さを実感し、自助（自分自身や家族の命と財産を守るために、自分や家族で防災に取り組むこと）の大切さがわかりました。



★平成31年度 後期 生徒会役員★

28日（金）後期生徒会役員選挙が行われました。

会 長 金沢 恭平

執行委員

神谷 幸来 鈴木 七実
渡邊 春奈 吉野 色虹
川瀬 尚基 蓼沼 洗太
川瀬 由眞

今年の生徒会スローガンは

『 翔華 ～みんなで繋ごう 自律のバトン～ 』です。

翔華（しょうか）には、華々しく魅力あふれる学校にしたいという思いが込められています。

この学校を「明るく・楽しく・元気のある学校」にしていきたいです。日々の挨拶にこだわり、行事では盛り上がり、真剣な場では集中して取り組めるようなメリハリのある学校をつくっていきます！

★★10月の行事★★

2日（水）～4日（金）2年職場体験
4日（金）3年上級学校説明会
7日（月）8日（火）特支 旭高原合宿
8日（火）～10日（木）三者懇談会
10日（木）Pバザー集計
11日（金）前期終業、生徒会任命
15日（火）後期始業、給食後下校
17日（木）一斉授業研究会、給食後下校
18日（金）P幹事選出会①
22日（火）祝：即位礼正殿の儀
25日（金）体育大会
28日（月）体育大会予備日
31日（木）全校集会（任命）

★11月の主な行事★

5日（火）シェイクアウト訓練
6日（水）月曜授業
12日（火）P食品バザー準備
13日（水）文化祭
15日（金）3年保護者会
18日（月）テスト発表
教育相談（～22日）
22日（金）P実行委員会
25日（月）26（火）中間テスト
28日（木）伝統芸能鑑賞（3年）
29日（金）授業参観・人権講演会
P幹事選出会②

★一斉授業研究会について

今年度から、教員の授業力向上を目的とした「一斉授業研究会」が市内小中学校一斉に行われます。本校では、1年2組で数学の授業研究会が行われます。この日は、1年2組以外の生徒は13：10下校となります。また、1年2組の生徒は14：50下校となります。全生徒15：30までは、家庭学習です。下校後の生徒の生活についてご配慮をお願いいたします。

★PTA 幹事の選出が始まります

令和2年度の幹事選出会を18日（金）に行います。来年度の幹事数は34名を予定しています。食品バザーや豚汁・お汁粉奉仕、PTA新聞などの活動内容について、今後も見直しを進めていきます。